

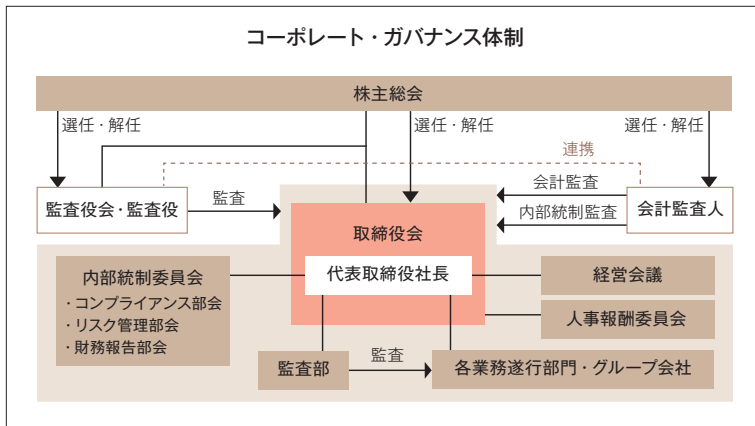
コーポレート・ガバナンス／コンプライアンス

コーポレート・ガバナンス体制

森永乳業グループは、コーポレートスローガンと経営理念を実現する基盤として、経営環境の変化に迅

速に対応できる組織体制と仕組みの構築に、グループ全体で取り組んでいます。また、経営の透明性と健全性の向上、社員のコンプライアンスの徹底、各ステークホルダーとの円滑な関係づくりにも努めています。

経営の透明性と健全性を保持・向上するために2名の独立社外取締役を確保し、また、監査役会を構成する4名の監査役のうち半数の2名は独立社外監査役としています。また内部監査として森永乳業に監査部を設置し、各部門およびグループ会社の業務の適法性・妥当性および効率性について、計画的に監査を実施しています。会計監査は、会計監査人による外部監査を受けています。



コンプライアンス体制

食品業界での不祥事があいつぎ、社会の目がますます厳しさを増す昨今、グループ構成員全員が法令および社会倫理を遵守し、コンプライアンスを実践することは、森永乳業グループが存続し、経営理念を実現するための最も重要な基盤となります。

森永乳業グループでは、「内部統制委員会」を組織し、下部組織として「コンプライアンス部」「リスク管理部」「財務報告部」の3部会を設置し、グループ全体の内部統制をはかるとともに、監査を支える体制の整備にも努めています。

「コンプライアンス行動基準」

森永乳業グループでは、全役員・全社員がコンプライアンスを日々実践する上での具体的な行動基準を「アクションチェック5カ条」「私たちの勇気」として明示しています。これらの行動基準はコンプライアンスカードとしてまとめられ、全員が携行し、日々の業務において自らに問いかけることを徹底しています。全員がその内容を十分に理解し行動することで、「社会から信頼される森永乳業グループ」になることをめざしています。また、コンプライアンス意識の浸透のために、事業所、関係会社での研修や階層別研修、eラーニングを実施しています。

コンプライアンス相談窓口「森乳ヘルプライン」

コンプライアンスに関する相談窓口「森乳ヘルプライン」では、コンプライアンス部会事務局による社内相談窓口に加えて、社外相談窓口も設置しています。社外でコンプライアンス全般の相談を受けるのは、男性・女性各1名の弁護士です。相談者の氏名、所属、相談内容などは守秘義務で守られているので、社員は誰でも安心して相談できます。

【アクションチェック5カ条】

- 今、自分がやろうとしていることは、
1. 法令に違反していないか？
 2. 社会的に非難されないか？
 3. 家族や友人、知人に知られても恥ずかしくないか？
 4. 森永乳業グループ全体の信用やブランドに傷がつかないか？
 5. 自分の良心に背いていないか？

【私たちの勇気】

1. 上司の命令でも断る勇気
2. 隠さない勇気
3. 見て見ぬふりをしない勇気